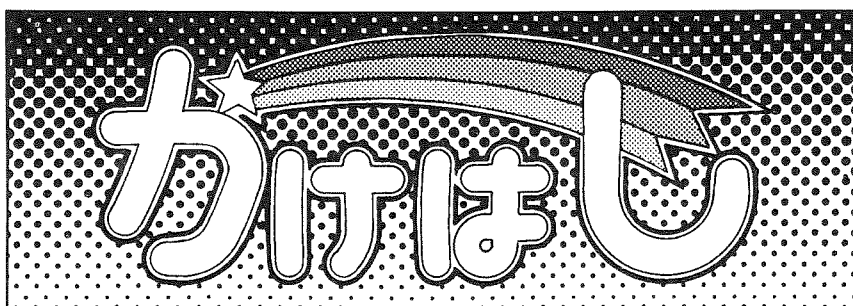




第430号

2017年9月15日発行



エナジーサポート

労働組合

愛知県犬山市字上小針1番地
発行責任者 小栗和也

印刷 有限会社フジプリント

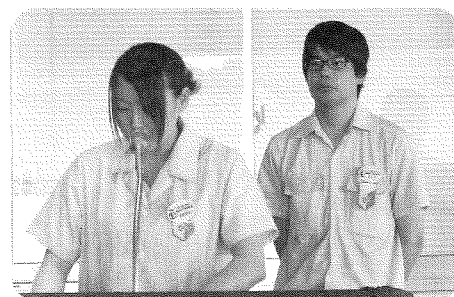
第52回定期大会 開催



落ち着いた進行の酒井大会議長



挨拶する佐々木執行委員長



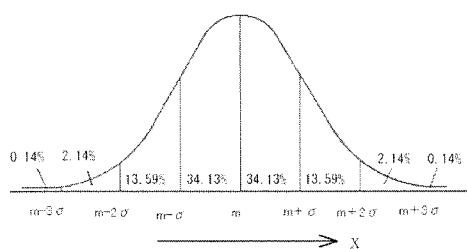
祝電披露する加藤大会書記(左)と
萩原大会書記(右)

来賓御芳名

当社代表取締役社長	曾山浩司様
犬山市議会議員	玉置ゆきや様
JAM東海 副書記長	広瀬和彦様

つぎのステップ

先日とある講演を聞く機会があり、そこで出てきた図が気になりネタにしたいと思います。



正規分布と呼ばれる自然現象と社会現象を通じて広くみられる確率分布の一つで、統計学におけるもっとも重要な分布である。である。観測値をX、平均値をmとしてXを横軸とつた場合の確率分布は、mで最大で、mから離れるに従って値(数)が小さくなりほぼ左右対称になるものです。品証部門や検査部門、技術部門の方々はよく見かける(作成される)ことがあると思います。

例えば横軸Xに身長(cm)、縦軸に人数とした場合、社員の数データをとつた場合、だいたい平均(170cmくらい?)の方が最も多く、平均から遠のく190cm以上や140cm以下は非常に少ないといった分布になるかと思えます。

X軸にはいろんな観測値を当てはめて、自分がどの位置辺りなのか観察すると面白いかも知れません。

さて、早いもので2017年度上半期もあとわずかとなり、当社の業況は、ここ最近では経験がないほどの苦境に立たされていることが明らかとなってきました。

ここで先程のグラフで横軸Xに「頑張る」でエナジーサポート社員をプロットした場合、皆様は自分がどの辺りにいますか? こういう状況で皆が1歩頑張れば、分布の形、個人の位置は変わりませんが、平均値mが右へシフトし、全体がアップします。

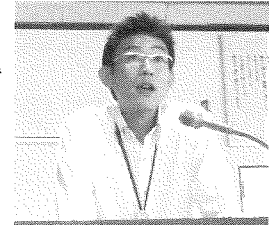
1歩右を目指しましょう!

第52回 定期大会

9月8日（金）に第52回定期大会が開催され、2016年度活動報告及び会計報告について全会一致で承認されました。また、議事事項として2017年度活動方針と予算の他に、労働組合ユース組織（仮）の結成について議案を挙げ、いずれも全会一致で承認されました。

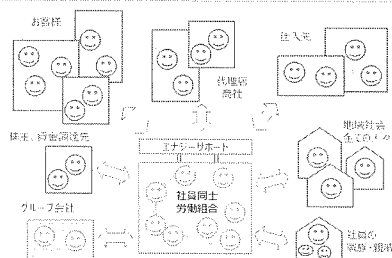
佐々木執行委員長あいさつ(抜粋)

- ・この2年間は教育にこだわり、執行部の力を底上げすることを最重要課題として取り組んできた。
 - ・今後は、組合員の皆様へも積極的に展開し、知識や考え方の共有を進めていきたい。
 - ・その一環として、将来のエナジーサポートを担う若手社員の育成には特に力を注ぎたいと考え、第2号議案で若手組織の結成について提案させて頂いた。
 - ・当社においては当面は定年延長の予定はないが、年金受給年齢が引き上げられている中、各個人としては、無年金期間の収入を確保する必要がある。これは将来皆さんが必ず直面する問題であるため、組合としても会社側と協議していく。
 - ・先行きについて、「不透明」「厳しい状況」が今まさに現実のものとなっている。しかしながら、危機感を持つことは重要だが、悲観してばかりいても物事が良くなることはない。会社の業績を良くし、私達の生活を豊かにするためにも、前向きに取り組んでいく事が必要。
 - ・企業理念にもあるように、相手の立場になって考え、思いやりを持って行動して頂きたい。
- 一人ひとりのそうした積み重ねが、会社の雰囲気を良くし、より良い仕事ができる環境を作り上げていくものと信じている。



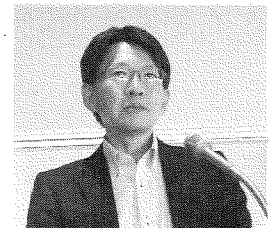
来賓 曾山社長あいさつ「仕事をつなぐ」(抜粋)

仕事をつなぐ … 仕事はコミュニケーション



■仕事はコミュニケーション

- ・会社というのは、お客様、取引先、部品仕入先、近隣住民、社員、そして家族。それで成り立っている。
 - ・すべての人の仕事には受け手があり、その受け手が社内か社外かという違いはあれど、結局、会社は世の中いろいろなところと絡んでいる。
 - ・一人ひとりの仕事のすべてがコミュニケーション。
- この中でみなさんの仕事はつながっている。

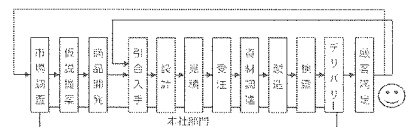


■“商売”の基本サイクル

- ・お客様の笑顔のためにすべて皆さんの仕事はつながっている。ということを意識してほしい。
 - ・自分の職場があるということは、その仕事があるからこそサイクルがまわせるということ。
- つながることによってサイクルが回せる。そう考えると、自分の仕事に幅が出てくる。
- ・お客様の満足とは、「安い」「納期が早い」「品質が良い」という他に、例えば、デパートで買い物する際には、手触り、見た目など、いろんな角度から最終的にお客様が選んでくれる。
 - ・例えば、お客様に何か聞かれた時にすぐに答えられるとか、そういう1つ1つの積み重ねがお客様の心証を良くして、「エナジーの商品なら大丈夫だな」とお客様が判断してくれて売上が増え、給料も増える。

仕事をつなぐ … “商売”の基本サイクル

- ・全ての仕事の目標、ゴール = お客様の満足
- ・全員が良いコミュニケーションで基本サイクルをぐるぐる回そう



— お客様の満足は、価格・納期・品質はもちろん、商品デザイン、質感、技術サービス、問い合わせへの対応状況、接客状況 など当社と関係の全てのコミュニケーションによって決まる

仕事をつなぐ … 将来につなぐ

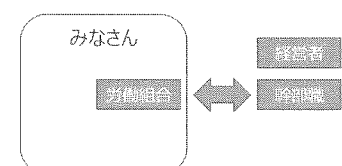
- ・経営方針（仮）
 - 次期30年の成長パワーを3年以内に創り出す
 - 配電事業を5年以内に全国No.1にする
 - 民需事業を3年以内に拡張して成長エンジンを作り出す
 - 売上高500億円、営業利益50億円を目指す
- ・事業戦略（仮）
 - 配電事業 … 「勝てる」事業へ、開発プロセスから見直す
 - 電材、計測事業 … 新商材、新市場をアタックに事業拡張する
 - 新事業ワイヤ … 成長エンジンとなる商機を創り出す
- ・雇傭戦略（仮）
 - 戦略的な人材育成と技術スキル継承
 - SOC再構築による効率アップ
 - 企業イメージの向上

■将来につなぐ

- ・社長の仕事は何か？「この会社はこの方向に行くんだぞ。」と示すこと。
- ・皆さんに納得頂いて、一緒になって同じ方向に進むんだと示さないといけない。
- ・（E）のこれからの30年をどうして行くのか。
- ・「こうして行きたい」「こうして行くべきだ」と皆さんに相談しながら進めていきたい。

一番大切なコミュニケーション

- ・これからコミュニケーションを増やしていきます！



■一番大切なコミュニケーション

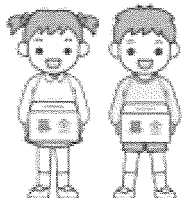
- ・一般的なアンケートでは、8～9割の人が上司や先輩に対して不満があるとされ、一方、上司に対して、部下に不満があるかとアンケートすると8割の上司が不満があるとのこと。
- ・結局、お互いにコミュニケーション不足。
- ・チームとして、コミュニケーションを活発にして利益につなげていきたい。

ハートエイド21募金

集計結果

5,110 円

ご協力ありがとうございました。



第2号議案 『労働組合ユース組織(仮)の結成について』

■目的

- ・会社の魅力を向上させるため、新たな視点で会社の改革を目指す。
- ・全体を見て物事を考えられる、将来的に会社の核となる若手社員の育成。

■概要

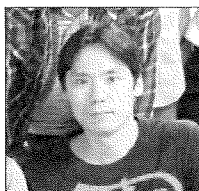
- ・執行部の下部組織として、若手中心の新組織を結成する。
 - ・活動としては、定期的にディスカッションを行い当該組織メンバーにより決定、運営する。
- 研修やイベントの企画に拘らず、会社への提案検討なども視野に入れる。
- ・管理責任者は労働組合執行部より任命する。

新任役員紹介



山本 直哉
(機材製造)

今期より執行部役員を務めさせていただきます山本直哉と申します。
今までお世話になってばかりでしたが、これからは執行委員として組合活動を精一杯がんばっていきたいと思います。
応援よろしくお願いします。



野口 泰生
(販管)

今期から執行部役員を務めさせていただきます野口泰生と申します。

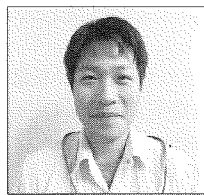
入社して1年9ヶ月。まだまだ何事にも未熟な私ですので、不安な気持ちもありますが、少しでも会社や皆様のお役にたてるよう、精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。

退任のあいさつ



服部 忍
(機材製造)

執行部役員として8期16年間と永きに亘り、皆さんのお蔭で無事に勤めることができました。不十分な点は多々あったと思いますが、自分なりにベストを尽くし勤めてきました。今は皆さんのご協力に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。組合活動の中で、多くの人との出会いや仲間づくりの大切さ、全ての組合員の皆さんが夢と希望の持てる会社づくりを目標とした組合運動を勉強させて頂いたことは、私の人生の宝となっています。今後は、佐々木執行委員長のもと組合活動を盛り上げて頂きたいと思いますが、皆さんのご協力なくして組合活動は成し得ない事ですので、なにとぞ皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。長い間支えて頂き、ありがとうございました。



中野 友貴
(工管)

4年間の執行部役員を務めさせていただき、組合イベントから春季生活闘争の交渉など、貴重な経験をさせていただきました。組合があったからこそできた人との繋がりが多く、喜びや問題を共有できたことに感謝しております。

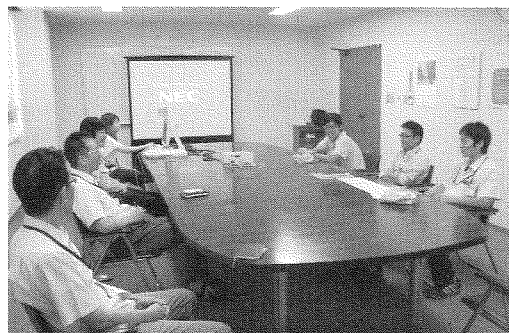
また、組合イベントで、時に皆様を無理に誘ってしまうこともありましたが、楽しんでいただけたと思います。

執行部役員は退任しますが、これからも私たちが、より元気に働きやすい職場になるよう意識しながら業務に取り組んでいきます。至らない点も多くありましたが、皆様に協力頂きながら4年間で全うすることができました。

本当にありがとうございました。

給食委員会

“おいすぎる社食！”それが働きがいの原動力となることは間違いありません。 委員会は本気です！



これまでの経過

第1回 (7/4)

- ・食堂利用アンケート結果の分析、考察
- ・新食堂に向けてのスケジュール確認
- ・食堂精算方式の検討
- ・事前予約制の検討（売切対策、残食抑制）

委員会メンバー（敬称略）

会社側：石木、太田、桜山、稲垣
組合側：佐々木、永井、神山、柳樂

第2回 (8/8)

- ・メニュー案（仮）の作成
- ・組合員全体から意見を取り入れるため、職場集会の開催を決定
- ・定期的なアンケート実施の検討
- ・コンペの方法の検討（どんなメンバーで決めるのか）
- ・食券1種類化（5千円もしくは3千円）の検討
→食券印刷費用抑制が目的

第3回 (8/23)

- ・近隣事業所食堂※下見の検討
※コンペ応募予定業者が運営受託している事業所
- ・休日※の食堂営業の検討
※夏季休日期間に出勤する営業カレンダー部門を対象とした食堂営業について。

今後のスケジュール

（済） 9月 7日：下見（試食会） 小牧市O社
9月 15日：委員会（第4回）
9月 19日：下見（試食会） 岐阜市S社
（コンペまでにさらに2事業所を下見予定）
10月 : コンペ
11月 : 業者決定
18年 3月 : 新食堂OPEN（予定）

コンペ前に応募予定業者が特定されることによる情報漏えいを防ぐため、下見先事業所名を匿名としています。

■次号では、近隣事業所食堂下見（試食会）のレポートを掲載予定■

職場集会 結果

8月21～25日にて開催された職場集会の結果を報告致します。
【賛成168名、反対1名】※職場集会不参加は除く

■内容

- ・メニューは従来より選択の幅を広げ、質の向上を重視し、代わりに若干価格を上げるという方向性で進めていく。
- ・また、混雑解消などの自由意見についても給食委員会で協議を進めていく。

・メニュー案（仮）

大皿A : 200円※肉 or 魚 or 健康食
大皿B : 200円※肉 or 魚 or 健康食
ライス : 80円(大)、50円(中)、30円(小)
みそ汁 : 30円
丼、カレー : 200円
めん : 150円
中皿(3種類) : 100円
サラダ : 100円
小鉢(1種類) : 50円※デザートは週1で提供
特殊メニュー : 業者が価格、内容を自由に設定し提供
(例：サンドイッチ、おにぎり、茶わん蒸し、パスタ、豚汁など)

職場集会 意見

多くの貴重なご意見、ありがとうございます。
要望などは委員会にて会社側へ伝え、協議を進めていきます。

メニュー・価格

- ・メニューが多いのはうれしいが質が落ちる可能性が考えられるため、もう少しメニューを限定したかどうか。
- ・味噌汁を赤、白、ミックスの3種類にしてほしい。
- ・お吸い物があると嬉しい。
- ・パン類が増えるのが嬉しい。
- ・定食や漬物は残してほしい。

その他

- ・お茶以外の飲み物(水など)があると嬉しい(サーバーの設置希望)
- ・お茶の給水器周辺が混雑するので、台数を増やしてほしい。
- ・食堂運営業者が変わった場合、現在の食券はどうなるのか。
- ・各職場によって、食堂までの距離に差があるため、売り切れに関して改善策をしっかりと練ってほしい。
- ・食券のシステムを見直してはどうか。
(集計時の金額があうようになれば、食事の質やサービス向上につなげられるのではないかと)



(E) ラーメン同好会報

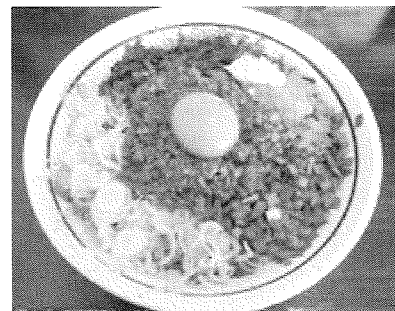
技術系社員数名で密かに活動しているラーメン同好会。
これまでに訪れたお店をとときどき紹介します。

今回紹介するのは「濃厚坦々麺はなび」。
場所は小牧コロナのすぐ隣。国道 41 号線沿いにあります。
坦々麺と台湾まぜそばがメインのお店で、
かなり辛めですがやみつきになるおいしさです。

夏には「はなび」がおススメ！ 秋もネ！
ぜひ、足をお運びください！
※辛いものが苦手な方にはあまりおススメできないかも…

P.S.
本津用水駅の近くに同系列で台湾カレーのお店があります。
こちらにも興味があればぜひ行ってみてください！

店 名：濃厚坦々麺はなび 小牧店
住 所：愛知県小牧市村中新町 47-1
定休日：月曜日・第 2 火曜日



これまでの 1 年間

かけはしの編集員を紹介

編集員になり 3 年が過ぎました。

今年はアジアを自らの体験で伝えるため突撃した中国取材（本当に驚くことばかりでした）や、HP 作成など、普段なら絶対やらないようなことを、させていただく機会がありました。

そういったことを踏まえると、貴重な経験をさせていた濃密な 1 年になったと思いました。



電材技術
伊藤創一郎

文字で伝える・・・

一年間「かけはし」の編集員として取り組んできて、見やすく・わかりやすく・読みやすきの 3 点を気にしながら書くことの難しさを痛感しました。今回の活動を今後に活かしていけたらと思います。

趣味：旅行（現在 28/47）



計技セ
原田拓弥

かけはしの編集に携わるようになって 3 年。一番の思い出は、やはりアジアレポートの取材で読者の皆さんに生のアジアを伝えるため、中国の呼和浩特（フフホト）へ行ったことです。聞いたこともない土地で不安はありましたが、言葉が通じなくても伝えようと思えば何とか伝わるし、困っていれば助けてくれる人もたくさんいることがわかりました。色々トラブルはありましたが、おもしろい記事のネタ作りにはなったかと思っています。

この呼和浩特での経験で自分自身大きく成長できたのではないかと感じています。



配技制御
鬼頭豊明

最近のマイブームは写真です。

写真を始めてかれこれ 12 年程経ち、ここ 1～2 年は遠出した際に思い出程度に撮影をしていたのですが、徐々に新しいレンズを購入してみたところ、想像以上に綺麗に撮れるので、時間があれば色々な所に行き行って写真を撮っています。

先日は茶臼山に行き、夏とは思えない寒さの中、天の川を撮影することができました！

ただ撮影枚数が増えた結果、写真を管理している HDD の容量が足りなくなってきたので、HDD を追加しないといけないです…（泣）



購買
川口駿一

この一年間、かけはしの作成に携わらせていただきました中野です。

「かけはしを用いてコミュニケーションができる」ことを勝手に自分の目標としてきましたが、いかがでしたでしょうか。この一年間のかけはしを見返すと、毎号誰かの笑顔が写っており、何かしらのコミュニケーションをとるきっかけになったのではと感じています。

引き続き、組合活動の報告はもちろんの事、皆様のお祝い事から私生活での充実ぶりを掲載していきますので、掲載したい事がありましたら、是非ご連絡ください。

PS：毎号裏表紙にある禅の言葉が、自分の行いに対して言われているようで、ビクビクしてました（笑）



工管
中野友貴

「かけはし」の電子版化プラットフォームとなるホームページ作成に着手した 1 年でした。簡単そうで、WordPress という作成ソフト意外に難しいんですよ。

「この〇〇〇～！」 〇〇は WordPress ネ！
「ち～が～う～だ～ろ～！」って物言わぬ PC を問い詰めては反省しています。

「そんなつもりはないんです？」

計画より進捗が遅れていますこと本当に反省しています。まとも次第皆様にご報告する所存です。



技術企
小栗和也

☆組合活動報告☆

【内 部】

- 8/8 第2回 給食委員会
- 9 執行委員会
- 11 2016年度 会計監査
- 17 職場委員会
- 21 労使協議会
- 23 第3回 給食委員会
- CAT推進委員会
- 25 安全衛生委員会

【外 部】

- 8/5 JAM東海 安全セミナー
- 17 JAM愛知 青年協議会
- 20 JAM東海 尾張北地協
- 家族交流会
- 21 JAM東海 尾張北地区協議会 幹事会
- 25 JAM東海 執行委員会
- 31/9/1 JAM 定期大会

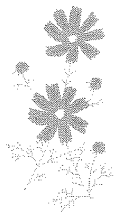
☆専門部活動報告☆

《教育宣伝部》

- 8/10 部会
- 「かけはし」8月号の編集及び作成

《安全生産対策部》

- 8/11
- 安全ディスプレイン開催



生きる智慧に学ぼう 禅の言葉⑨

深くて厳しい“禅の教え”をシリーズで紹介します。

投とう 機き



為替や株式、先物などのハイリスク＆ハイリターン売買取引という熾烈なやりとりを表現する経済用語として定着していますが、もとは禅語からの転用です。禅では「機」という一字に深い意味があります。本来は簡単に言葉で表すことはできないのですが、強いて言えば、禅の修行で練り上げられた悟りが動きとなってほとぼる「心の動き」や、その「力」のことです。

そこから、禅語の「投機」とは「師の機が弟子の機に投合して、弟子に悟りが導かれること」あるいは「弟子自身が自分の機（本性）に出会うこと」という意味。禅修行の現場では、「師と弟子の心の通いが働きとなって悟りの火花を散らすこと」などをいいます。心と心の真剣なぶつかり合い。経済用語として定着したのは、その点が同じだからです。

編集後記

広島東洋カープがリーグ連覇を成し遂げました（本誌が皆さんのお手元に届くころには）。37年ぶりの連覇、赤ヘル黄金期の再来！オジさん中高年にとって何とノスタルジックなことか！当時（1980年ごろ）の主力は高橋慶彦・山本浩二・衣笠祥雄・北別府学・大野豊・江夏豊。後のファミコンゲーム「ファミスタ」でも僕の指さばきで働いてもらったほどの往年のスターたちです（北別府はきたへふ だった。判る？）。▼興奮しすぎて脱線しましたが、今の赤ヘルの強さは、ズバリ、ほとんどの選手が生え抜きで、次々と若い芽が伸びたことに尽きます。投手は数田・岡田、打者は鈴木誠・安部の他、西川・磯村が台頭するほど層が厚かった。大型補強で瞬間的に結果を出そうとするチームとはチーム力が桁違いなのだ。『育てて勝つ』それが持続的な常勝チームの源泉といえよう。

▼先の定期大会では若手中心のユース組織結成が承認されました。我々オジさん中高年がかつてファミスタで熱くなったように（えがわの曲がりが凄すぎるカープで打者にデッドボールを加え、乱闘を引き起こして燃え上がるような）仲間同士でぶつかりあって磨きあって欲しいものです。若手の躍進が会社の黄金期到来を予感させます。丸くなるもよし、エッジを効かすのもまたいい。